

広
報

せいよ



特集 西予の子育て「なう」

情
報

- ◎宇都宮晋平さん（三瓶町出身）
が技能五輪で金メダル
- ◎ジオパーク現地審査で高評価
- ◎国保税率が改正に ほか

たくさん遊んで木陰で一休み。
「あ、あそこにセミのぬけがらがあった！」とお兄ちゃん。
「ママだいすき」と甘える華帆ちゃん。
9月に生まれる赤ちゃんのお世話、ぼくたちもがんばるよ。
山本泰史さん（三瓶町津布理・31）家族
さいこ 彩子さん（32）、わたる 航くん（5）、かほ 華帆ちゃん（2）
撮影場所：公園（三瓶町朝立） 撮影日：7月20日（土）

9

SEPTEMBER 2013

NO. 113

西予の子育て「なう」

◎特集

保育園に通う愛奈ちゃんの送り迎えはVの担当。
帰り道、自宅近くの公園で遊ぶ父娘の時間は楽しくてうれ
しくて、2人の笑い声が響きます。
ひでお 田野英雄さん（宇和町卯之町三・31）、あいな 愛奈ちゃん（3）

きれいごとだけでは語れない

我が子は何にも代え難い宝物です。命を宿したとき、胎動を感じたとき、初めて腕に抱いたとき、「パパ（お父さん）」、「ママ（お母さん）」と言葉を発したとき。太陽のような笑顔を見るとき、小さな手と体で「大好き」とハグしてくるとき。その全てがいとおしく、大切に、感動と感謝にあふれた気持ちは親ならば誰しも経験があるものです。

しかし、「ただ健康にさえ生まれてきてくれたら」と願っていたはずなのに、初めて腕に抱いたときに「自分の命に代えても守る」と誓ったはずなのに、「這えば立て 立てば歩めの親心」で子どもの成長を願うからこそ、うまくいかないことに直面します。子育てはきれいごとだけでは語れません。子によって個性や性格が違う中、何が正解か分からないまま、多くの親が悩みと反省を繰り返し、葛藤の日々を「まったなし」で懸命に生きています。

核家族やシングルママ（パパ）、ステップファミリー^{*2}など、時代と共に家族の形態は多様化を続けています。もちろん、その中にある「子育て」も例外ではありません。

このまちで今を生き、子育てに励んでいる皆さんは、何に悩み、何を思っているのでしょうか。

今号は西予の子育ての「なう（今）」に迫ります。

* 2…離別や死別後子連れ再婚で形成される家族



日々悩み思うこと。

子育ては「まったなし」

子育ての最前線で奮闘するママたち。取材でお話を聞くと「上の子が育児にも協力してくれて助かっている」、「家事・育児の負担はある」、「3人目は育児も家計も負担が大きくて産む自信はない」された人だけではなく、市内に暮らしてまさに「今」子育てに励むアンケートの結果から、西予の子育ての「今」に迫ります。

が2歳のイヤイヤ期なので下の子が生まれてからが大変」、「祖父母大きいけれど、夫に対しては6割できたら充分と思うようにしてなど、さまざまな人からのさまざまな声がありました。では、取材ママたちは、何に悩み、何を思っているのでしょうか。市民アン

「子育てしやすいまち」とは??

平成25年1月に行われたアンケート*によると、中学生以下の子どもを持つ親のうち「西予市が子育てしやすいまちだと思う」のは41%、「思わない」のは26%、「どちらともいえない」は33%という結果になっています。

アンケート自由欄に書かれている意見のうち、子育てに関係するものとして挙げられていた意見の一部を掲載します。

*1…平成24年度まちづくり市民アンケート

◎子どもが安心して遊べる公園・広場が近くにない。走り回れる場所を作ってほしい。(女、20代)

◎子どもたちが住みやすい市になれば良いなと思う。それはやはり地域のつながりであったり、医療の充実であったり高齢者から学ぶことが沢山あると思う。世代を超えた交流の場が増えるといいなと思う。(女、30代)

◎今から子どもを育てていく世代としては、子育てしながら仕事もしやすい環境も整えてほしい。(女、20代)

◎高齢者にも不妊のつらさや、子育ての移り変わりが分かるよう広報を取り上げてほしい。(女、30代)

◎1歳児がいるが小児科が少ないので不便。熱を出したときは宇和町まで行かないといけない。しかも公共の乗り物が不便なため車を1台購入した。救急もとても整備されているとは言えず驚いた。もう1人産みたいと思っても産科もなく、子育てするには環境が整っていないのどこにかしてほしい。若い人への取り組みにも力を入れてほしい。これからは若者が少なくなってしまう。(女性、30代)

◎1年間、産休・育休で自宅にいたが、その間、子育て支援センターの先生方や乳幼児相談の保健師さんや栄養士さんには大変お世話になった。「せいよ子どもまつり」で中古の服もいただき助かった。後この月ほどで西予市から引越す予定だが、高速道路のアクセスがよく、どんぶり館のお野菜はとても美味しく、とても住みよいまちだった。お世話になりました。(女、30代)

子育ては親育ち。親子のコミュニケーションを深めて

「せいよ家庭教育・子育て応援グループ」のリーダーを務める垣内寧子さんに聞く。

核家族・共働き・留守家庭の中、3人の子どもを育てた今、思うことは――。

大

学を卒業すると同時に小学校教諭として働き始め、結婚したのは社会人2年目の昭和45年のことでした。

子どもが生まれてからは、とにかく大変でした。夜9時に寝かしつけた後にまた仕事をするような毎日です。今日が終わったかと思つたらすぐ明日が来る、そんな連続の日々。「はやくはやく」がいつの間にか我が子にかける普段の言葉になっていました。

昼間の子育ては「子守りさん」頼りです。帰宅が遅いときにはそのまま「お泊まり」となったこともしばしば。母親として子どもたちとゆつくり接することができたのは日曜日くらいでしょうか。

特に大変だったのは、子どもが病氣

をしたときです。時間休を取って病院に連れて行き、家にひとり寝かせてからまた職場へ。体調が心配なのは親として当たり前な気持ちですが、そうするより他に仕方ないのです。そんな時期を乗り越えられたのも「若さ」だったのでしょう。

育

唄、家事、仕事をこなすのは大変でした。思い通りにいかない子どもたちを叱ることも増えてきました。時に気分を壊して見知らぬ方向へ走り出し、地域の人に連れて来てもらったこともあります。

参観日、行事なども欠席ばかり。同僚と同じ悩みをよく話したものです。子どもたちは「鍵っ子」で帰宅後は友達と遊び、姉妹で家を守っていました。が、不満も言わず親を理解してくれて

いたように思います。家事なども分担して、家のこともよくしてくれました。親として未熟でしたし、子どもに寂しい思いを沢山させました。でも、自分自身必死でした。時間に追われ、毎日追われ、とにかく「やり切るしかない」という思いでした。

子育てとしてはスキンシップよりも「自分のことは自分で！」という自立心を養うことを優先していました。しっかりとすることを望んでいました。そのような教育観の時代でしたので、それをそのまま家庭で実践していたのです。しつけを急ぎすぎ、心がついてきていないことに気付かず過ぎてしまった子育て、大いに反省です。

子どもたちは今、三者三様それなりに成長し、親として納得せざるを得ません。そして2人の孫にも恵まれます。

「子どもに「しっかりとすること」を望んだ私。

スキンシップをとるよりも、「自分のことは自分で！」と

自立心を養うことを優先していました。

しつけを急ぎすぎ、心がついてきていないことに

気付かずに過ぎてしまった子育て、大いに反省です。」



活動を始めて6年、子育ての相談に見えられた父親はほとんどいません。仕事に、地域行事にと忙しいことと思えますが、子育てを母親に任せてしまうと負担が大きくなり、夫婦関係を崩してしまうことにつながります。父親たちは喜びも悩みも共有して、家庭でのサポート役を務めることが大切なのではないでしょうか。「イクメン」時代に生きる皆さんのですから。

気になる点はもうひとつあります。今は欲しい物が手に入る豊かな社会。私も新しいもの、欲しいものを買います。おもちや、文房具、食べ物など。それが親として当たり前かというように。そんな中育つた親子世代の皆さんは「我慢する力」が弱くなっているのではないのでしょうか。物の大切さ、ひ

子

育ては親育ちといえます。子どもを育てることは親自身の成長になるのです。子を育て、子が育ち、親も育つ。これを私は「子育て、子育て、親育ち」と呼んでいます。

今、子育てで真っ最中の母親たちは「これでいいのかな」という迷いや不安が多いことと思います。少子高齢化

た。「子守りさん」や地域の方々の見守りと協力と理解のおかげだと、心から感謝しています。

せ

いよ家庭教育・子育て応援グループの活動を始めたのは6年前のこと。文部科学省の調査結果で「家庭でのしつけができていない」という報告を受けて生涯学習課が立ち上げ、現在ではその活動を西予市全体に広げています。

活動のひとつとして子育て相談にに応じていますが、今を生きる母親たちは「子育て」に積極的。子どもの個性や特技、希望に合わせてさまざまな塾や習いごと、スポーツなどに通わせていて、もちろんそれをこなす子どもさんもたくさんいけれどお母さん方も偉い！と感心しています。

反面、寂しく思うところもあります。

コミュニケーションを深めてほしいと思います。

福祉も子育て支援活動も、昔に比べると今はずっと充実しています。児童館などを利用することで友達づくりも上手にできます。だから孤独な「ひとりぼっち子育て」をしないで、地域の「おせっかいおばさん」や祖父母の力を借りてみてください。聞けば必ず応えてくれますから。そして子どもたちの健やかな育ち、「生きる力」を支えていきましょう。

◎Profile

かきうち・さだこ (67)

宇和町平野在住。27年間小学校教諭として勤務。3児（1男2女）の母。主任児童委員として子育て支援に携わったことをきっかけに6年前から「せいよ家庭教育・子育て応援グループ」のメンバーとして活動。同グループでは子育てに関する相談（毎週木曜日、宇和文化会館裏 大駐車場内事務所において、午後1時30分～3時30分まで）を受けているほか学習会やイベント、情報紙の発行などを行っている。

問 市教育委員会 生涯学習課 ☎0894(62)6415



「もっと」



しやすいまちへ



子育て



結

婚して子どもがほしくても、いろいろな理由で授けられないこともあります。社会には晩婚化や非婚化の問題もあります。

子どもが生まれる環境、子どもを育てやすい環境にするためには、一体どうすればよいのでしょうか。西予市は少子化と子育て支援について、今後も考えていきます。

収入や年齢が原因となって「理想とする子ども数」を持ってない現状

国立社会保障・人口問題研究所が実施した「第14回出生動向基本調査結婚と出産に関する全国調査（夫婦調査）」（2011年）によると、夫婦にたずねた「理想的な子どもの数」は調査開始以降最も低い2.42人。夫婦が実際に「持つつもりの子どもの数」も、初めて2.1を下回って2.07人となっています。

理想の子ども数を持たない理由として最も多いのが「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」（60.4%）。次に多いのが「高齢で産むのはいやだから」（35.1%）。妻が30歳未満の層では「収入が不安定なこと」（43.6%）、30〜34歳・35歳以上の層では「年齢や健康上の

理由で子どもができないこと」（それぞれ39.7%、65.3%）を理由とするものが最も多く、年代によって大きな違いが見られます。

合計特殊出生率は1.41

ちなみに2012年の合計特殊出生率（1人の女性が生涯に産む子どもの数）は1.41。16年ぶりに1.4台に回復するも、生まれた子どもの数は前年より1万3,705人も少なくなっています。これは晩婚化^{*1}や非婚化^{*2}も影響しているためと考えられています。

県別で見ても出生率が高いのは沖縄県で1.90人。05年度の厚生労働白書によるとその理由を「①共同社会的な精神が残っており子供を産めばなんとか育て

ていける。②男児跡継ぎの意識が強く残っているので男児が生まれるまで産児を制限しない」とあります。

女性労働率全国1位の福井県は1.60で全国8位。働く女性への支援策（保育所の待機児童ゼロ、第3子以降の保育料の大幅助成、少額の子ども一時預かりなど）を充実させ、出生率を改善させていることで注目されています。

*1：平均初婚年齢、夫30.7歳、妻29.0歳。前年より0.2歳上昇。（平成23年人口動態統計月報年報「概数」の概況）
*2：生涯未婚率は男性で20.14%、女性で10.61%。年々増加を続けている。（国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集（2012）」）

西予市の取り組みは

市では平成24年4月から児童医療費助成事業を開始し、小学生の入院費用（自己負担分）を助成。さらに今年の4月からは中学生の入院費用を助成しています。

そして現在、子育てに関する施策を来年度から施行するために、検討をしている最中です。

子育てに奮闘する皆さんが「もっと」子育てしやすくなるように、そして「産みたい」と思う皆さんが「もっと」産みやすくなるように。

一緒に「もっと」子育てしやすいまちをつくっていきませんか。



日本人初のアルバート・ビダル賞も獲得

技能五輪で宇都宮晋平さん金メダル



日本人初の快挙を達成した宇都宮晋平さん（三瓶町出身）

世界52カ国から986人の選手が参加し、46職種で技能を競った第42回技能五輪国際大会（7月2日～7日、会場：ドイツ ライプツィヒ）で、日本代表として出場した宇都宮晋平（うつのみや・しんぺい）さんが金メダルを獲得。

日本選手団の中でも最高得点者に贈られるベスト・オブ・ネーションを受賞したほか、世界各国の全選手中、最も高い得点をあげた選手に贈られるアルバート・ビダル賞に日本人として初めて輝く快挙を達成しました。

宇都宮さんが出場したのは、インターネットや携帯電話などネットワークシステムのインフラ整備技能を競う「情報ネットワーク施行」職種。

ネットワーク配線に関する幅広い知識が問われるほか、10μm程度の光ファイバーをいかに早く正確に接続していくか、精密なケーブルをいかに品質良く施工するかがポイントとなる中、高い技術力を発揮しました。

宇都宮さんは三瓶町和泉出身の23歳。愛媛県立八幡浜工業高等学校を卒業後、株式会社きんでんに入社。現在、大阪支社に所属しています。

軽トラの荷台がかき氷屋に



南予初！

軽トラ市 in のむら

南予地域で初めてとなる「軽トラ市」が7月14日（日）乙亥の里（野村町）で開催され、同日行われた瀬戸内少年相撲西予大会やアームレスリング大会と合わせて約1,000人が来場しました。

「軽トラ市」とは軽トラックの荷台を店舗に見立てた朝市のこと。これから2カ月に1回、奇数月の第3土曜日に開催することになりました。次回は9月21日（土）に開催されます。

100年前にタイムスリップ

遊べや学べ 明治の学校

開明学校で7月27日（土）、第12回「遊べや学べ明治の学校」が開催され、市内14人、市外27人（県外9人含む）の合計41人の子どもたちが参加。

かすりの着物にわら草履を履いて、100年前の初等科2年の時間割を参考に読み書き（国語）、算術（算数）、修身（道徳）、手工（図工）、唱歌（音楽）の授業、竹馬、水鉄砲などの昔の遊びなどを体験しました。



授業の様子

奥伊予の奇祭

どろんこ祭りに4,500人

明治時代から始まり130年以上の歴史がある奥伊予の奇祭、どろんこ祭り（城川町土居・三嶋神社の御田植祭）が7月7日（日）に開催され、およそ4,500人が来場。

現代では目にする機会がなくなった牛の「代かき」や、いたずら好きな大番（だいばん）が3人の太夫たちを次々と泥田の中に引きずり込む「さんばい降ろし」などの神事が披露されました。



7頭の牛による「代かき」

「落ちこぼれ」からハーバード大卒、東大教授、知事へ



高校時代の成績は230番中200番

蒲島熊本県知事が中学生に講演

西予市内の中学生を対象に、蒲島郁夫（かばしま・いくお）熊本県知事の講演会を7月9日（火）、宇和文化会館で開催。

高校卒業後は地元の農協へ就職し、アイダホ州での農業研修生時代に勉強の楽しさに目覚めたという氏は「『スイッチオン』するかどうかが大事。夢を持って一歩を踏み出したら120%の努力を。期待値を超えていくことが必ず次の舞台へとつながる」と語りました。

気迫のこもった操法を披露



西予市消防団 宇和方面隊

消防操法訓練大会

宇和方面隊で消防操法訓練大会が開催されました。
第4回宇和方面隊消防操法訓練大会
（6月30日（日）、宇和運動公園）

小型ポンプの部（出場7チーム）

優勝 宇和分団第5部

河野誠、河野昌博、稲田有毅、宇都宮聡、炭倉正明

準優勝 宇和分団第4部

正司哲朗、宇都宮勇次、久保里詞、松下正人、坂本賢二

夏が来た！

大早津海水浴場 海開き

300mの砂浜を誇る大早津（おおそうづ）海水浴場（明浜町高山）で7月6日（土）海開きが行われ、関係者や児童などおよそ50人が参加。マダイの稚魚を放流し、安全で楽しい海となることを願いました。

気象台によると、今年の四国地方は7月8日（月）に梅雨明けしたとみられるとのこと。

例年より10日ほど早い梅雨明けを迎え猛暑が続く中、大早津海岸は現在にもぎわいを見せています。



マダイの稚魚を放流

「住民と行政の協働ができて」と高評価
「認定結果を待つのではなく、活動を続けて」との助言も



交換を実施。

2日間の日程を終えた審査員からは「住民と行政の協働ができて」。他地域が越えていない大きなハードルを越えていると思う」という総評のほか「9月の認定結果を待つのではなく、活動を続けてほしい」との助言がありました。

高橋司ジオパーク推進室長は「ジオパークは場所よりも人」と言うが、審査ではまさにそこを見られたように思う。どのくらい活動しているのか、行政と市民が一体となってやっているのか、そういう点で市民のがんばりが大きく評価されたと感じる。現地審査にも多くの人が集まって、生き生きと自分たちの活動を語ってくれたのが良かった」と話しました。

日本ジオパーク認定に向けた現地審査をしている日本ジオパーク委員会(茨城県つくば市)の審査員3人が、7月24・25日の2日間にわたって西予市内を視察。須崎海岸(三瓶町周木)や大野ヶ原(野村町)、城川地質館などの見学のほか、市内関係者らと意見

現在、日本のジオパークは25地域。本年度は当市のほか、10地域が認定申請をしています。日本ジオパーク認定の結果は9月24日(火)に発表されます。

田老第三小学校(岩手県宮古市立)元校長の荒谷栄子さん来市
自主防災組織連絡会で講演ほか「復興タイムカプセル」の作成も



荒谷さんは「震災直後にはデマや不確かな情報が確かなもののように流れる。大変な状態だったが地域の人との支え合い、励まし合いがあったから乗り越えられた。震災から2年4カ月が経過した今、被災地でも災害に対する意識が薄れてきている。体験を作文などに残し、風化させず伝えていくことが大切」と講演。

続いて昨年度、狩江小学校で行われた「防災キャンプ」の取り組みについて事例紹介をした西川浩司さん(南予教育事務所)は「地域とのつながりの大切さ」を訴えました。

このほか、荒谷さんはギャラリールわかわと田老第三小学校との交流を伝える記事など約20点を収め、児童らが60歳になったときにギャラリーしろかわに訪れるよう手紙を送る「復興タイムカプセル」の作成にも参加されました。

東日本大震災直後、「かまぼこ板の絵」を通して交流が生まれた田老第三小学校の元校長 荒谷栄子(あらや・えいこ)さんが7月6日来市。市役所で行われた西予市自主防災組織連絡会で「東日本大震災の教訓」と題して講演を行いました。

図書館だより

問 市民図書館 ☎0894(62)6420

文化財だより

㊦

問 市役所文化体育振興課 ☎0894(62)6416

中央館

「魚」の絵本の紹介です。

「ほら、ぼくペンギンだよ」ゴルバチョフ・バレリー(作・絵) まえざわあきえ(訳) ひさかたチャイルド(発)
「クロコダイルとイルカ」ドリアン助川(作) あべ弘士(絵) じんじん製作委員会(発)

野村分館



「ぼくは、図書館がすぎ 漆原宏写真集」 日本図書館協会(発)

40年弱にわたり図書館を見続けてきた写真家による写真集。

身近にある図書館にはどんな役割があるのか、どんなに役立つところか、どんなに魅力的な場所か、まだまだ知られていません。この写真集を見れば分かります。全国の老若男女が、図書館職員が、どんなに図書館を愛していることか。そして図書館がどんなに「豊かな地域の土壌」であることか。イチ押しの一冊です。

城川分館

読み聞かせでも、一人で読んでも素敵な絵本を2冊紹介。ほのぼのとした大阪弁とイラストが何とも言えない味をかもしだしています。読後の余韻にもひたってください。

(2冊とも)ジョン・クラッセン(著) 長谷川義史(訳) クレヨンハウス(発)



「どこいったん」

くまが大事な帽子をなくしてしまいました。いろいろな仲間聞いてまわりますが、だれもどちよつと待って!



「ちがうねん」

大きな魚から帽子を盗んで逃げる小さな魚。逃げ切れるのかなあ...。ちよつとドキつとす話。

大泉寺(だいせんじ)



大泉寺の本尊は釈迦牟尼仏・弘法大師を奉安して、この地方では最も古い寺であるといわれていますが開基の時代は不明です。元正末期(1585年頃)、白木落城後の城主 宇都宮乗綱は、梅林と号して禅門に入ったといわれます。「宇和旧記」に「岡屋敷に墓所あり」とあるように、当時は白木ヶ城主の菩提寺でした。

宇和の西園寺公広が野村庄屋に与えた文書から、江戸時代の野村庄屋 緒方氏の前身は在地領主で白木ヶ城と密接な関係にあったと推察されます。「東宇和沿革史」には、享保9年(1

724)「野村庄屋の緒方惟重は白木ヶ城主の宇都宮氏一族の墓を安楽寺にまとめ供養している」とあります。城主の墓はしばらく大泉寺にありました。安楽寺に移されたといわれています。大泉寺の本堂などは、寛永2年(1625)と文化9年(1813)に再建されています。

さて、明治維新の教育改革では、世界一普及していた教育機関の寺子屋を改良するのではなく、全国統一の教育制度を定め、新しい発想と施設で椅子式、統一教科書を基本とした小学校を全国各地に呼びかけ、開かせました。それは教育の目的、つまり人づくりの目的が変わったからです。寺は教育機関と行政機関を失い、葬儀を中心とした死者への祈りの場となり、大泉寺の運営は厳しいものがあつたと思われま

す。しかし明治26年(1893)には地域に愛される寺として、高野山竜泉寺から「感状」と弘法大師木像が贈られています。明治34年(1901)に改築されています。(市文化財保護審議会

委員 山崎 武晃)

平成25年度 西予市子どももの定期予防接種

市では、次の予防接種を無料で実施しています。

対象年齢の人は、かかりつけ医と相談の上、計画的に接種しましょう。

ヒブ感染症、小児の肺炎球菌感染症

対象者は生後2～60カ月
接種回数1～4回

ジフテリア、百日せき、破傷風、ポリオ(四(三)種混合、単独ポリオ)

対象者は生後3～90カ月
接種回数4回

結核(BCG)

対象者は生後1歳まで
接種回数1回

日本脳炎 1期

対象者は生後6～90カ月
接種回数3回

麻疹風しん 1期(MR混合)

対象者は生後12～24カ月
接種回数1回

麻疹風しん 2期(MR混合)

対象者は小学校就学前1年間
接種回数1回

日本脳炎 2期

対象者は9歳以上13歳未満
接種回数1回

※日本脳炎：特例対象者(平成7～18年度生まれ)は20歳まで接種可能

ジフテリア、破傷風(三種混合) 2期

対象者は11歳以上13歳未満
接種回数1回

子宮頸がん

対象者は小6～高1相当の女子
接種回数3回

子宮頸がん予防ワクチンについて

子宮頸がん予防ワクチンについては6月14日から国の勧告により、ワクチン接種後の副反応について適切に情報提供できるまでの間、積極的な勧奨を差し控えています。ただし、希望する人は引き続き無料で接種可能です。

警察署だより

問 西予警察署 ☎0894(62)0110

自然災害から身を守る

地震・津波に対する心構え

- ◎家具から離れ、丈夫なテーブルの下に隠れましょう
- ◎ビルなどのガラスが落ちてくる可能性のある場所から離れましょう
- ◎外への飛び出しはやめましょう
- ◎揺れている最中にコンロなど火元に近づくとお湯や油をかぶる恐れがあります。揺れが収まってから火を消しましょう
- ◎大きな地震があったときは津波の恐れのある場所から、すぐに非難してください。遠くに逃げるのではなく、より高い場所に避難しましょう

土砂災害の危険な前ぶれに注意

- ◎山鳴りがする
- ◎雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- ◎川の流れが濁ったり、流木が混ざり始める
- ◎地面にひび割れができる
- ◎沢や井戸の水が濁る
- ◎斜面から水が噴出する
- ◎斜面から水が噴出する
- ◎がけ崩れ
- ◎がけからの水が濁る
- ◎がけに亀裂が入る
- ◎小石がバラバラ落ちてくる

台風シーズン、対策は万全に

9月中旬から下旬は、過去に甚大な被害をもたらした台風が多く発生しています。

台風は人的な被害のみならず、建物や農作物にも多大な影響をもたらします。最近では予測技術の革新により、台風の進路や被害予測はかなり正確になっていきます。情報をいち早くチェックし、万一来に備え、事前の準備・対策をしましょう。

また、この時期は異なる性質の寒気団と暖気団が接することにより、秋雨前線が形成されやすくなります。前線付近では大雨による災害が発生しやすく、台風が接近していない場合でも注意が必要です。

台風とは

中心付近の最大風速が17m/s(大人が前かがみでなんとか歩くことができる、小枝が折れる)以上の強い風と雨を伴うものをいいます。

台風は暖かい海面から供給される水蒸気をエネルギーとして発達していくもので、多数の積乱雲がまとまって渦を形成します。

一般的に中心よりも進行方向に対して「右側(南東側)」の方が風雨が強くなり、気象学上では「危険半円」と呼びます。しかし、危険半円外であっても風雨は強いいため、十分な警戒が必要です。

台風への対策は

- ◎テレビやラジオでの台風に関する情報に注意し、むやみな外出は控えましょう
- ◎がけ崩れ・山崩れの起きそうな危険箇所や、海や川には近づかないようにしましょう
- ◎避難場所、避難経路について家族とよく話し合い、連絡手段を確認しておきましょう
- ◎家の周りの飛びそうなものは、台風が来る前に室内に移すか、固定しておきましょう
- ◎側溝や排水溝が詰まると被害が拡大する恐れがあるため、事前に掃除をして水はけをよくしておきましょう
- ◎停電や断水に備えて懐中電灯、飲料水、非常食を準備し、いつでも持ち出せる場所に保管しておきましょう

消費生活センターだより

国勢調査の電話が今頃・・・?

最近、国勢調査をかたり個人情報を引き出そうとする不審な電話があったという事例が発生しました。

男性の声で「国勢調査の関係で県庁から電話している」などと称し、60歳から90歳までの居住者の有無や家族構成、年齢、預金額、年金額、年金振込先などの個人情報聞き出そうとしたものです。

被害にあわないために

国勢調査とは5年に一度実施される調査で、前回調査は平成22年10月1日現在で実施済みで、次回は平成27年10月1日現在で実施される予定です。時期はずれの国勢調査をかたる調査

まがいの問い合わせには、一切回答しないようにしましょう。

公的な統計調査は、全国各地で定期的に実施されていますが、統計調査員は「調査員証」を携行していますので、統計調査員を名乗る訪問があった場合は「調査員証」の提示を求めてください。統計調査をかたる不審な電話や訪問があった場合は、県統計課 人口統計係までご連絡ください。

問 県庁 統計課

☎089(912)2266

問 市消費生活センター

☎0894(62)6408

休日当番医

変更となる場合があります。念のため医療機関へ確認の上、お出かけください。

宇和・明浜地区

9月1日(日)	上甲耳鼻咽喉科 ☎0894(62)0012
9月8日(日)	しばた胃腸科内科 ☎0894(62)6670
9月15日(日)	土居内科 ☎0894(69)1285
9月16日(月)	おだクリニック ☎0894(62)6606
9月22日(日)	矢野整形外科 ☎0894(62)6698
9月23日(月)	高千穂病院 ☎0894(62)5009
9月29日(日)	松多クリニック ☎0894(62)6655

野村・城川地区

9月1日(日)	おか医院 ☎0894(72)3456
9月8日(日)	野村病院 ☎0894(72)0180
9月15日(日)	宇都宮内科 ☎0894(72)3333
9月16日(月)	野村病院 ☎0894(72)0180
9月22日(日)	野村病院 ☎0894(72)0180
9月23日(月)	野村病院 ☎0894(72)0180
9月29日(日)	野村病院 ☎0894(72)0180

三瓶地区

9月1日(日)	内・外 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199
9月8日(日)	内・外 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199
9月15日(日)	内 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199 外 矢野脳神経外科 ☎0894(23)0210
9月16日(月)	内・外 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199
9月22日(日)	内 未定。急患センターに問い合わせ 外 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199
9月23日(月)	内・外 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199
9月29日(日)	内・外 八幡浜急患センター ☎0894(24)1199

小児科

9月1日(日)	ざわい小児科医院(大洲市中村) ☎0893(24)7530
9月8日(日)	ごうお小児科医院(大洲市西大洲) ☎0893(24)3936
9月15日(日)	八幡浜急患センター(八幡浜市大平) ☎0894(24)1199
9月16日(月)	亀井小児科(大洲市東大洲) ☎0893(24)3757
9月22日(日)	みかんこどもクリニック(八幡浜市白浜通) ☎0894(20)8800
9月23日(月)	おおむら小児科(内子町城廻) ☎0893(44)7117
9月29日(日)	守口小児科(八幡浜市産業通) ☎0894(24)7770

市内救急病院

二次救急(平日夜間および休日)

9月	奇数日が宇和病院 偶数日が野村病院
----	----------------------

市立宇和病院 ☎0894(62)1121
市立野村病院 ☎0894(72)0180

二次救急は中症～重症患者の受け入れをする医療機関です。検査・入院・手術が必要な場合に備え、医師と外来看護師が当直し、検査・放射線の技師が待機して救急医療にあたっています。

せいよ地域づくり交付金で
こんなことやりました

下泊地域づくり振興会
(三瓶町下泊地区)



伝統文化継承事業

地域に伝わる伝統文化を次世代に継承するため、老朽化した施設の改修などを実施しました。
高齢化が進む中、古くから地域に伝わる伝統行事により多くの住民が参加し、関わりを持つことで自分たちの地域に誇りと愛着が持てるようになります。今年も季節ごとの祭りや地域住民の交流が図られました。

明間地域づくり会
(宇和町明間地区)



こどもまつり事業

明間小学校の児童を対象に冬のスポーツ教室を実施。雪の中で行うスポーツの楽しさを感じながら、スキーの初歩的な技能を学びました。
地域内ではあまり感じることができない環境を体験することで子どもたちの視野を広げ、楽しみながらスポーツに取り組むことで健全な育成を促します。

がんばれ せいよのアスリート！
アーティスト！

アスリート部門

第59回全日本中学校通信陸上競技愛媛県大会(7月6~7日、県総合運動公園陸上競技場)
〈3年男子100m〉①山崎雄大(宇和中3)11秒44 〈男子共通200m〉①山崎雄大(同)23秒04 〈1年女子1500m〉③松本千佳(宇和中1)5分10秒77

安心安全な水を

西予市では、市民の皆さんに安心・安全な水道水をお届けするために「水質検査」を実施しています。

「水質検査」は、水道水が水質基準に適合し、安全であることを確認するために行うもので、水道水の水質管理面において重要なものです。

この「水質検査計画」に沿って定期的に水質検査を実施し、その結果を公表することにより、水道水が安全であることを市民の皆さんにお知らせしています。

水質検査結果閲覧方法

西予市ホームページまたは市役所水道課および各支所 産業建設課窓口にて閲覧できます。

問 市役所 水道課
☎0894(62)6411

ごみの出し方



ごみの出し方について、市民の皆さんから次のような問い合わせが多く寄せられているためお答えします。
「もやすごみ」はレジ袋で出してもよいのでしょうか

「もやすごみ」は必ず「市指定ごみ袋」で出してください。レジ袋で出された場合は回収していません。
「びん類」はどのように出せばよいのでしょうか

ラベルはそのまま構いません。キャップ類は分類に従ってください。コンテナに入れる場合は、色分けして

ください。

「ペットボトル」はそのまま出してよいのでしょうか

キャップ、ラベルは外してください。外したキャップ、ラベルは分類に従って出してください。

その他プラスチック、プラスチック製容器包装、埋立ごみ、金属類、小型家電類は無色透明袋でよいのでしょうか
はい。「無色透明袋」で構いません。

市民の皆さんのおかげで、平成23年度、西予市から出されたごみの資源化率は24.4%で愛媛県第2位になっています。

今後もごみ分別・再資源化についてご協力をよろしく願います。

問 市役所 環境衛生課
☎0894(62)1132

国民健康保険の税率が改正されました

医療費の増大などにより現在の国保財政は大変厳しい状況となっています。この現状をふまえ、西予市国民健康保険の税率を平成25年度から改正しました。

加入者の皆さまにはご負担をおかけしますが、今後の国保事業の健全な運営のためにも、ご理解、ご協力と国保税の納付をお願いします。

国保税の決まり方

皆さんの国民健康保険税は、所得割額・資産割額・均等割額・平等割額を足した額で決定されます。

①40歳未満の被保険者
医療分+後期高齢者支援金分(介護分の負担なし)

②40~64歳の被保険者
医療分+後期高齢者支援金分+介護分

③65歳以上の被保険者
医療分+後期高齢者支援金分(保険税と別に介護保険料を納めていただきます)

※世帯の所得に応じて均等割と平等割は軽減があります。

平成25年度西予市国民健康保険税率一覧

	医療分 (賦課限度額51万円)			後期高齢者支援金分 (賦課限度額14万円)			介護分 (賦課限度額12万円)		
	改正前	25年度	県平均	改正前	25年度	県平均	改正前	25年度	県平均
所得割	6.00%	7.10%	7.42%	2.10%	2.10%	2.28%	1.60%	1.90%	1.77%
資産割	25.00%	25.00%	33.05%	13.00%	13.00%	9.51%	9.60%	9.60%	8.04%
均等割 (加入者1人あたり)	16,000円	19,000円	20,940円	5,500円	5,500円	6,263円	6,300円	6,300円	6,957円
平等割 (1世帯あたり)	19,600円	21,500円	21,838円	6,800円	6,800円	6,390円	6,000円	6,800円	4,702円

※県平均とは愛媛県内19市町(西予市以外)の国保税(料)率の平均値

国民年金から大切なお知らせ

切り替えの届出(3号から1号へ)が2年以上遅れたことがある人へ

会社員や公務員(2号被保険者)に扶養されている配偶者(3号被保険者)は保険料を納める必要がありますが、夫が退職した場合や妻自身の年収が増えた場合などは届出(3号被保険者から1号被保険者への変更届)をして保険料を納めなくてはなりません。届出が2年以上遅れたことがある人は、2年以上前の保険料を納付することができないため保険料の「未納期間」が発生していましたが、平成25年7月1日から専業主婦・主夫の年金が改正され、手続きをすれば「未納期間」を「受給資格期間」に算入できるようになりました。

手続きをすることにより、無年金や年金の減額を防ぐことができます。また老齢年金だけでなく、万一のときの障害年金などの受給権確保にもつながります。本来はさかのぼって支払うことができなかった期間の保険料を納付することもできるようになります(最大10年分)。納付することにより年金額が増えます。

※平成27年4月から保険料の納付が

引揚者の通貨・証券などを返還

税関では、終戦後外地から永住の目的で引き揚げてこられた人が所持していた通貨(紙幣)・証券などを返還しています。

昭和20年9月24日から同28年8月31日の間に44万3千人からお預かりしている保管紙幣などの返還率は39.4%(平成23年3月31日現在)です。

返還の申し出はご家族でも可能です。対象となるもの

日本銀行券、台湾銀行券、南方開発金庫券、満州中央銀行券および軍票などの通貨、国債、株券、預金通帳および生命保険証書などの証券のうち、当時認められていた限度額を超えたため上陸地の税関、海運局や外地の引揚集結地で総領事館などに預けられたもの

問 松山税関支署 管理課
☎089(951)0301

きるようになります。手続きをされた人には平成27年4月に向けて保険料納付のご案内をお届けする予定です。

年金額を増やす「付加年金制度」

第1号被保険者・任意加入の被保険者の人が、定額保険料に付加保険料(月額400円)をプラスして納付すると、老齢基礎年金受給時に200円×付加保険料納付済期間の月数で算出した付加年金が加算されます。

申込先は市役所 市民課または各支所生活福祉課および年金事務所です。保険料免除者、国民年金基金の加入者は付加保険料を納付できません。追納の場合も付加保険料を納付できません。

農業者年金の被保険者は、必ず付加保険料を納付しなければなりません。付加保険料は申し出になった日の属する月からの加入となります。納付期日である翌月末までに保険料を納付しなかった場合は加入を辞退したものとみなされます。ご注意ください。

問 宇和島年金事務所
☎0895(22)5440



宇和病院新任医師紹介
泌尿器科医長
稲田 浩二医師 (40)
いなだ・こうじ

「市立宇和島病院から赴任してきました。透析や泌尿器科一般を診させていただきます。なるべく当院で治療を完結させたいと思っています。よろしくお祈りします。」

診療日程 月曜日から金曜日までの午前中

※10月から水曜日休診

診療内容 泌尿器科 専門 泌尿器科一般

資格・認定 日本泌尿器科学会専門医・指導医、日本泌尿器内視鏡学会認定医、日本内視鏡外科学会（泌尿器腹腔鏡）認定医

問 市立宇和病院 ☎0894(62)1121

**市立宇和病院から
臨時職員を募集します**

臨時職員を次のとおり募集します。希望者は履歴書を募集期間内に提出してください。

募集期間
8月20日(火)～9月13日(金)

問い合わせ・申込先
宇和病院 事務局
〒797-0015 西予市宇和町卯之町一丁目246-1 ☎0894(62)1121

募集内容

職種	資格要件	賃金	募集人数
看護師	50歳未満	日額 8,500円	若干名

※勤務時間については相談に応じます。

試験内容および試験日
書類審査および面接試験(別途通知します)

雇用期間
平成26年3月31日まで(ただし勤務成績・態度・業務量などにより更新あり)

西予市地域医療セミナー

当市でさまざまな工夫をしながら行われている人材確保や育成、地域医療を支えているシステムや取り組みを各分野から紹介していただきます。
日時 9月1日(日) 午後2時～
場所 県歴史文化博物館多目的ホール

基調講演

西予市における地域医療の現状と将来への取り組み「これからの地域医療のあり方について」川本龍一教授(愛媛大学)

特別講演

「愛媛県における地域医療の現状と課題」高田清式教授(愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター長)

シンポジウム
タイトル「西予市における地域医療への提言」
座長 末光浩也先生(宇和病院院長)

シンポジスト

三好康司先生(市医師会会長)、愛媛大学医学部学生代表、松井律子さん(市民代表)、菊池良夫先生(宇和病院副院長)、守田人司先生(野村病院院長)

体験コーナー 血圧・体脂肪測定他
入場料 無料。参加自由

問 市役所 新病院建設推進室

☎0894(62)1126

広報文芸

川柳

川柳宇和吟社
伸びる子の瞳輝く新学期 山川 妃鶴
隣ばかり釣れてはがゆい竿の先 山本希久美
浅漬けがわが家の味になつてくる 黒田 茂代

川柳のむら

嘘も方便もつれ合つてた糸が解け 土居シズ子
抜けるような空に抱かれる心地よさ 山脇あつ子
弱点を隠す微笑みかも知れぬ 兵頭 俊子

短歌

明浜青垣会

耳に目に老化現象深まるに運転する夫 今日医院へ 中村 珠雪
北陸の海産物が軒並べ呼び声高し能登の朝市 中居 倫子
小四の孫は出店が気になるか老の吾が手を引きに引くなり 西尾ヒメヨ
宇和短歌会
最高齢でエベレスト登頂の三浦さん吾も八十「ヤッター！」と叫ぶ 片山 栄子

俳句

雨にぬれみづみづしかり花しようにぶむらがり咲くもふれがたくゆく 高月 昭美
川岸をすいで片手にほうたるを追ひかけたるは杏き日のこと 菊池 倫子
かりがね吟社
リハビリの杖の向こうの秋桜 谷口百合子

「こころの健康」ボランティア講座

「こころの健康」について考え、精神障がい者のよき理解者となり、社会参加のお手伝いをするボランティアの研修会です。

こころの健康に関心があり、なるべく全日程に参加可能な人が対象。

日程(全7回)

10月3日(木)～12月5日(木)

時間 午後2時～4時

内容 こころの健康についての講話、精神障がい者および家族の声を聴く、作業所での体験実習など

会場 市社会福祉協議会 宇和支所

定員 20名程度(多数の場合先着順)

受講料 無料

申込期限 9月20日(金)

申込方法 お電話にて

問 市社会福祉協議会 宇和支所

☎0894(62)3770

わたしへの「ほづび」講座

毎日がんばっているママたちに、ちよつと息抜きして自分の時間を作っていたりするための託児付きの講座。

身近にある物を使っておうちで手軽にできる「こころ&からだのリフレッシュ法」について楽しく学びます。子育て中の保護者が対象。

2013「奥地の海のかーにばる」参加券当選番号を発表

5,000円券
0173、0504、0553、0717、0888、1175、1329、1378、1508、1812、2126、2276、2427、2679、3003、3217、3288、3430、3875、4159

2,000円券(下3ケタ)
039、122、198、246、287、333、377、434、479、549、562、621、738、765、821、882、916、998



当選者の皆さんへ
当選券は商品券として使用できます。当選券は花火に寄付された商店(問 市商工会三瓶支所 ☎0894-33-0357)のみで使用できます。当選券の使用有効期間は平成25年8月20日から同年10月31日までで、以降は無効になります。

問 三瓶支所 産業建設課 ☎0894(33)1114

日程・内容

9月27日(金) 土パック(フェイェス)

お風呂でリセット&リフレッシュ▼11月22日(金) ハンドトリートメント&クリームづくり

時間 午前10時30分～正午

会場 宇和児童館「うわっこ」

講師 石井美香さん(ISHI I I 日)

本ホリステックリフレクソロジーサロン&スクール代表)

定員 24名(多数の場合先着順)

受講料 300円

申込方法 お電話にて(定員になり次第締め切り)

問 市社会福祉協議会 宇和支所

☎0894(62)3770

傾聴ボランティア養成講座(中級)

傾聴ボランティアに関心があり、入門過程を受講された人が対象。
定員 20名(多数の場合先着順)

日程(全5回・毎回火曜日)
①9月17日、②9月24日、③10月1日、④10月8日、⑤10月15日

時間 午後2時～4時

会場 市社会福祉協議会 宇和支所

講師 田中節子さん(社団法人日本産業カウンセラー協会本部理事)

受講料 無料

申込期限 9月9日(月)

申込方法 お電話にて

問 市社会福祉協議会 宇和支所

☎0894(62)3770

坂道を一つ越へ来て秋を知り 原田 義徳
秋草の籠になじめる山の宿 沖村 美幸
月見草句会(宗一選) 川添 孝子
老人会奉仕作業の夏帽子 上甲 正美
回覧を届け行くにも麦稗帽 滝澤 浩子
短夜やクラス会てふ旅の宿 井上 知子
ささご句会(カホル選) 井上 知子
指にふれ待苜蓿の花誘ふ 是沢 靖子
たゆたふて雨の里川花菘菜 清水 逸子
静けさの真つ只中や蓮の花 二宮 英徳
笠置句会 今日の日を逃さず徹の部屋掃除 井上 住子
風渡る丸箕の梅の羅漢かな 二宮 英徳
夕風に憩へば蜻蛉舞ひきたり 二宮 静子
銀杏吟社 土も葉も喜雨に潤い西日射す 松浦 白城
夏旺ん燃料満たす草刈機 中田 肇
慈雨来る絶えて久しき樋の音 稲垣 徳雄
三瓶俳句会 金魚売る売り声聞かずなりにけり 宇都宮 伝
植田はや風に応えておりにけり 久保田けい子
夏海のかなたに憂さを流しけり 竹井かをる

お誕生おめでとう

おくやみ

夜間通行止めのお知らせ

松山自動車道

■大洲北只IC～西予宇和IC間(2夜間)

■西予宇和IC～宇和島坂下津IC間(国土交通省)

規制日時 9月25日(水)・26日(木)

午後8時～翌朝6時

迂回路 国道56号

■松山IC～大洲IC間(4夜間)

規制日時 10月28日(月)～31日(木)

午後8時～翌朝6時

迂回路 県道伊予川内線および国道56号

今治小松自動車道

■今治湯ノ浦IC～いよ小松JCT・IC(3夜間)

規制日時 10月8日(火)～10日(木)

午後8時～翌朝6時

迂回路 国道11号および196号

問 西日本高速道路㈱四国支社愛媛高速道路事務所

☎089(905)0181

NEXCO西日本/工事規制情報

http://www.w-nexco.co.jp/traffic_info/

古民家で大正琴演奏会

旧末光家住宅(1770年建築)で大正琴の演奏会を開催。唱歌愛好グループ「うたいま唱歌」とのコラボレーションも予定しています。

伝統的な商家で大正琴の音色に耳を傾け、懐かしい唱歌や童謡と一緒に歌ってみませんか。終了後には旧末光家住宅内部の説明も随時行います(午後3時まで)。

日時 9月1日(日)

午後1時30分～2時

会場 旧末光家住宅(卯之町中町通り、卯之町幼稚園向かい)

入場料・申込 不要

演奏 宇和町大正琴愛好会、うたいま唱歌(県教育委員会)

問 市役所 商工観光課

☎0894(62)6408

「歴史の道」に関する講演会

「歴史の道」とは江戸時代以前の古い道で、周囲の環境を含めて調査し、保存整備が進められているものです。講演では愛媛県「歴史の道」調査を担当された県教育委員会職員に、調査内容と、お伊ネさんも歩いたと伝わる等置街道に関するお話をさせていただきます。

日時 9月23日(月)午後2時～4時

場所 市教育保健センター

参加費 無料

内容 ①「西予市の地理的特徴と原始古代」高木邦宏(市教育委員会) ▼②「歴史の道調査と等置街道」橋本貴登(県教育委員会)

問 市教育委員会 文化体育振興課

☎0894(62)6416

手話奉仕員養成講座(基礎課程)

一緒に楽しく手話を学びましょう。手話奉仕員養成講座(入門課程)を修了された人、またはそれと同等の人が対象。

講師 西田裕美さん(県聴覚障害者協会)、岡野由季枝さん(手話通訳士)

日程(全15回)

火曜日の午後6時30分～8時30分まで、開講式は10月1日(火)の予定

定員 30名

受講料 テキスト代のみ1,470円

申込期限 9月19日(木)

申込方法 お電話にて

問 市福祉事務所 高齢福祉課

☎0894(62)6406

中小企業退職金共済制度のご案内

事業主の皆さん、国がサポートする退職金制度をご存知ですか。詳しくはホームページへ。「中退共」で検索を。

中小企業退職金共済制度の特徴

◎掛金の一部を国が助成

◎掛金は全額非課税、手数料も不要

◎社外積立型なので管理が簡単

◎パートタイマーさんも加入可能

問(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

☎03(6907)1234

FAX:03(5955)8211

結核予防週間

9月24日(火)～30日(月)は結核予防週間です。体の抵抗力が弱まってきた高齢者や、腎不全・糖尿病など免疫が低下する疾患を持つ人は発病しやすいので注意が必要です。

せきが2週間以上続く、たんが出る(血がまざる)、微熱が続く、胸が痛い、体重が減った、体がだるいなどの症状はありませんか。心配なことがある場合はご相談ください。

問 八幡浜保健所

☎0894(22)4111

住宅・土地統計調査(10月1日)

「住宅・土地統計調査」(総務省統計局)は、わが国の住宅や土地の現状を明らかにして住生活に関する施策の基礎資料とするために行われます。

調査員が訪問します

調査対象の世帯には9月下旬に調査員が訪問します。調査票への記入またはインターネットでの回答をお願いします。

調査により集められた調査票の記入内容は「統計法」により厳重に保護されます。安心してご記入ください。

問 市役所 情報推進課

☎0894(62)6404

各種相談

相談は無料。秘密は固く守られます

行政相談

狩江公民館

9月3日(火)午前9時～正午

市役所 1階相談室

9月12日(木)午前10時～午後3時

野村公民館

9月9日(月)午前9時～11時

総合センターしろかわ

9月17日(火)午前9時30分～正午

三瓶支所

9月17日(火)午後1時～3時

人権相談

高山公民館(明浜)

9月4日(水)午後1時～3時30分

総合センターしろかわ

9月17日(火)午前9時30分～正午

結婚相談

高山公民館(明浜)

9月10日(火)午後1時～3時

教育保健センター

9月5日(木)午前10時～午後3時

野村公民館

9月25日(水)午後1時～3時

三瓶文化会館

9月15日(日)午後1時～4時

心配ごと相談

市社会福祉協議会 宇和支所

9月10日(火)午後1時～3時

9月24日(火)午後1時～3時

田之浜公民館(明浜)

9月13日(金)午後1時～3時

野村保健福祉センター

9月10日(火)午後1時～3時

総合センターしろかわ

9月17日(火)午前9時30分～正午

市社会福祉協議会 三瓶支所

9月24日(火)午後1時～3時

法律相談※予約制

9月17日(火)午前9時30分～正午

予約先:市社会福祉協議会 城川支所

☎0894(82)1266

登記相談※予約制

市社会福祉協議会 宇和支所

9月20日(金)午後1時～3時

予約先:市社会福祉協議会 宇和支所

☎0894(62)2000

介護・福祉・認知症相談

市社会福祉協議会 宇和支所

9月2日(月)午後1時～3時

田之浜公民館

9月13日(金)午後1時～3時

総合センターしろかわ

9月17日(火)午前9時30分～正午

○7月届出分(敬称略)。親族等のご承諾を得て掲載しています。掲載を希望されない場合は、届出の際にお申し出ください。
※この記事が営利目的に利用することを禁じます。



「せい坊」オフィシャルホームページ
<http://www.seibou.jp/>
 いろんなイベントに参加するから、おうえんしてよ!!

**市民のうごき
 (7月末現在)**

※住民基本台帳法による。カッコ内は前月比

人口	41,922人(+8)
	男 19,685人(-14) 女 22,237人(+22)
世帯数	18,747世帯(+29)
出生	22人(-3)
	男 6人(-7) 女 16人(+4)
死亡	35人(-6)
	男 19人(-7) 女 16人(+1)

※H24.7.9 住民基本台帳法改正により、外国人を含む人口・世帯数を記載しています。

9月の納税

保険税 3期
 納期限は9月30日(月)
 (口座振替は9月25日)

イベント情報

9/6(金) 子育てサロン スキップClub
 三二運動会
 ⑧ 午前9時～
 ⑨ 宇和児童館「うわっこ」
 ☎0894(62)7331

9/7(土) 第7回西予市民ゴルフ大会2013
 市内在住者、勤務者、西予市出身者による大会。18H・Wペリア方式による個人戦、団体戦。
 ⑧ 午前7時30分スタート
 ⑨ 大洲ゴルフ倶楽部 (大洲市野佐来879)
 ⑩ 大洲ゴルフ倶楽部
 ☎0893(24)5171

9/7(土) 第36回西予市明浜俳句大会
 ⑧ 午前10時～午後3時
 ⑨ 高山公民館
 ⑩ 明浜教育課
 ☎0894(64)1291

9/8(日) まつぼっくりサロン
 精神など障がいがある人のためのサロン
 ⑧ 午前10時30分～午後3時
 ⑨ 教育保健センター1階和室
 ⑩ 宇和児童館
 ☎0894(62)7331

9/20(金) わくわくミュージック
 音楽に合わせて楽しく体を動かします。乳幼児と保護者が対象。
 ⑧ 午前10時30分～11時30分
 ⑨ 乙亥会館トレーニング室
 ⑩ 野村児童館
 ☎0894(72)0374

**日本ジオパーク認定なるかどうか
 9月24日(火)に結果が発表されます**

日本ジオパーク委員会による書類審査と現地審査(7月24～25日)が終了しました。

認定となるかどうかは、9月24日(火)に発表される見込みです。

**今年も「ゆるキャラグランプリ」にでよう!!
 せいよのみんな、ぼくをおうえんしてよ!!**

問 商工観光課 ☎0894(62)6408



みんなの人権ひろば

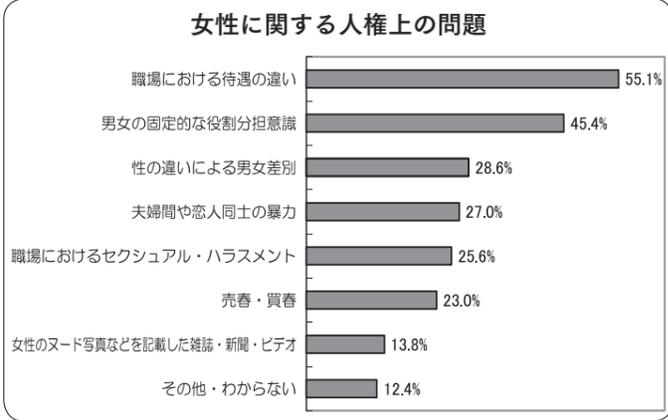
男女共同参画社会に向けて

お伊ネさんの生き方から その1

男女共同参画推進本部では「男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を發揮できる『男女共同参画社会』を実現するために、政府や地方公共団体だけでなく、国民のみならず一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか?」との呼びかけで、6月23日から29日までの一週間を「男女共同参画週間」として活動を展開しました。

昨年実施した「西予市人権に関する市民意識調査」の「女性に関する人権上の問題(三つまで回答)」の結果は下グラフのとおりです。

1 はじめに
 今、共生社会・男女共同参画社会の



実現が求められています。振り返ると、明治5年に学制が發布され、やっと日本にも小学校というものができ、卯之町にも開明学校ができました。身分や男女の区別なく教育が受けられるようになりました。このころが本当の文明開化だと私は解釈しています。

しかし、長年の風習や習慣がすぐに変えられるものではないように、真の平等といふことを人々が本当に理解するには、長い年月がかかります。その中で、厳しい男尊女卑の時代から、少希望の光が差し出した明治期にかけての

激動の時代を、外国人との間に生まれた女性として、個性を輝かせ、堂々と生きて日本初の女性産科医となったのが楠本伊ネでした。

2 青い目の女の子

今から180年前、江戸時代の終わりのころです。長崎の出島に、青い目のかわいい女の子が誕生しました。母親はタキという長崎の女性、父親は出島のオランダ商館医師、ドイツ人のシーボルトでした。鎖国の時代でありながら、国境を超えて生まれたひこの命、それは外国人を父にもつという運命を背負わなければならないということなど問題にならないほど、二人にとっては喜びであり、尊く、かけがえない宝物であったことと思います。二人はその子を伊ネと名付け、大切に育みます。

ところが、シーボルトはスパイ容疑で取り調べを受け、永く国外追放となります。シーボルトは信賴する弟子の二宮敬作に、また2歳の伊ネを託しました。伊ネは13歳の時、医師をして二宮敬作を頼って、卯之町を訪れるのです。5年間修行を重ね、女性の立場に立った医師を目指します。再度、27歳の時敬作に再入門し、医師としての技量を磨きます。

3 地球という世界観

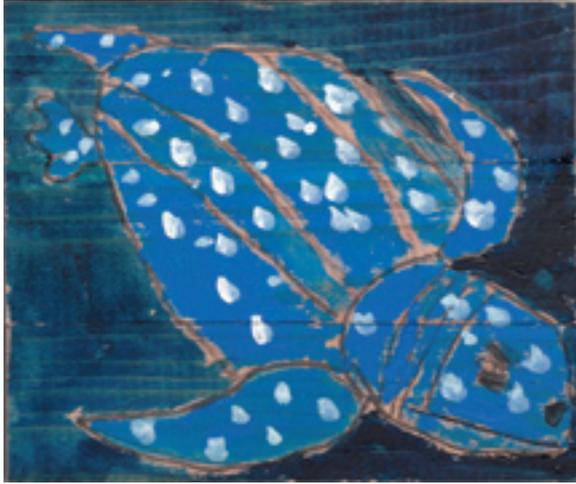
伊ネは母タキに育てられますが、「目が青く髪は茶色で、顔立ちもシーボルトによく似ていて嬉しく思う」とタキはシーボルトへの手紙に書いています。「伊ネはほかの女の子のように習いごとやお嫁に行くという母の期待に添わず、学問に執着しました。又、人と違う自分の風貌に悩んだこともありました。タキは常々、地球に美名を残す、父の名に恥じない人生を送るよう教諭してきました。その甲斐あってか利発に賢く成長した」と書いています。

そして「伊ネはなんとかして父上の生業を継ぎ、たとえ女であっても一家を興し、その名を末代まで残しつつ、多くの苦しみを経験し、読み書きや医学の勉強に心を尽くしております」と手紙は続きます。鎖国期の一女性が地球という世界観を持って娘を育てたこと、また、からかわれたりすることをものともせず、もっと高いことを目指して、大きな志で突き進んだ伊ネに、感動を覚えます。(次号に続く)

▼感想やご意見をお寄せください。
 市教育委員会生涯学習課
 (社会教育指導員 宇都宮)
 ☎0894(62)6415

第19回全国「かまぼこ板の絵」展覧会から **入賞作品を紹介**

佳作 「深海のカメ」
渡邊 大智 (中川小4年)



佳作 「虎」
岡澤 志朗
(52歳・野村町野村)

佳作
「さると出あった
ももたろう」
伊井 栄笑 (魚成小1年)



佳作 「大きいへびと子ども」
宇都宮 颯羽 (魚成小1年)



入選 「静かな昼下がり」
林 ふさこ (65歳・宇和町卯之町)

有料広告

広告募集します

問 市役所 情報推進課 ☎0894(62)6404

広告募集します

問 市役所 情報推進課 ☎0894(62)6404

編集後記

今号の特集も、たくさんの方々の協力によって出来上がりました。子育てをしたことがない私の拙い取材を温かく受けてくださった皆さん、本当にありがとうございます。取材中、あるママがおっしゃっていた「独身の頃と比べて自由になる時間もお金もないし、うまくいかずにイライラすることも多いけど、それでも自分の子どもと出会う感動は何にも代え難い幸せ」という言葉が印象的でした。(堀)

発行／西予市役所 〒797-8501 西予市宇和町卯之町三丁目434番地1 編集／情報推進課 発行日／平成25年8月20日
西予市役所 ☎0894-62-6400(代表) または ☎0894-89-7000(IP電話) ※IP電話同士の通話料無料